

令和2年度ふるさと納税寄附金 報告書

全国の皆様から下記のとおり寄附金をいただきました。高浜町に対する応援の気持ちとして受け取り、大切に活用させていただきました。本当にありがとうございました。これからも高浜町をよろしくお願い致します。

(使途別内訳)

- ① これからの高浜町を担う子供たちへの応援
682件 33,036,000円



- ② 高浜町の自慢である海、山、町並みなどの保全活動への応援
344件 8,595,623円



- ③ その他高浜町を元気にするために町長が必要があると認める事業への応援
756件 16,492,000円



合計 1,782件 58,123,623円

【寄附金活用事業（令和２年度実施事業）の紹介】

◎高浜町ふるさと応援基金へ積立 １５，０００，０００円

高浜町ふるさと応援基金を活用して、令和３年度では以下の事業を実施いたしました。

■ 保育所整備事業（９，０５４，８９２円）

高浜町立和田保育所に所庭遊具を整備しました。和田保育所の所庭には遊具が少なかったため、園児からのリクエストもあった遊具を整備したところ、園児からも好評で日々の保育に役立てております。



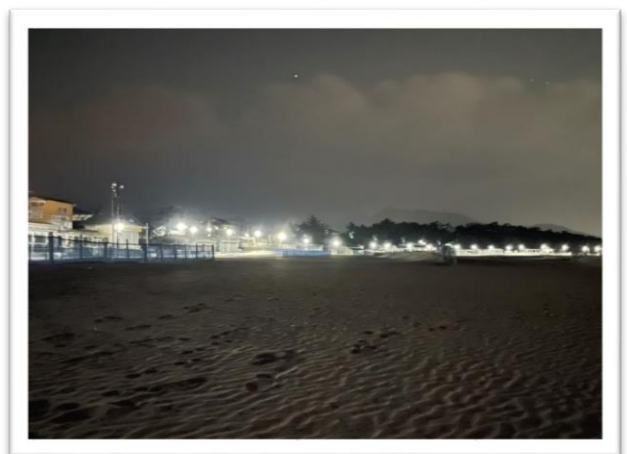
■ 夏期臨時電灯常設化工事 １，８６０，０００円

若狭和田ビーチの海岸沿いにある夏季臨時電灯３１基を常設化する工事に活用させていただきました。夏季臨時電灯は、若狭和田ビーチ利用客のために夏季期間のみ設置しておりましたが、近隣住民さんからの要望もあり、常設化させていただきました。防犯面に効果的で、夜の散歩やランニングをしやすくなったという声もいただいております。

＜昼の様子＞



＜夜の様子＞



① これからの高浜町を担う子供たちへの応援 18,036,000円

■ UIターン奨学金返還サポート事業（570,000円）

奨学金の貸与を受けて大学や高校に進学し、卒業後高浜町に定住する意思を持った子の奨学金の返還の一部補助に使わせていただきました。若者の活躍の場を広げるとともに、高浜町内への定住促進を図ります。



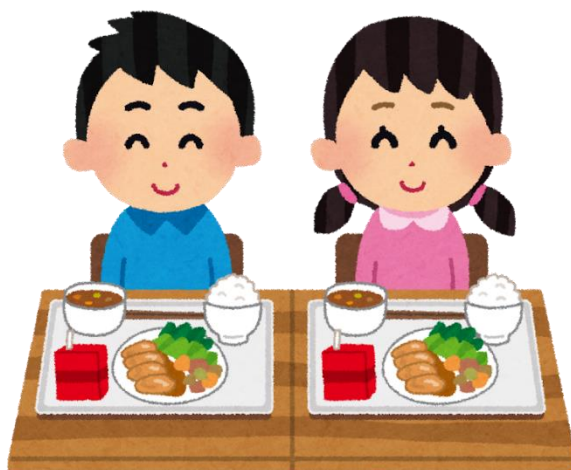
■ 入学・新生活スタート応援給付金（7,270,000円）

小中学校への入学・中学校を卒業するお子様をもつ保護者に対し応援金を支給し、子どもたちの入学や新生活を応援するとともに、保護者の教育費負担の軽減を図り「子育て環境日本一を目指す町」の取り組みの一つに役立てさせていただきました。



■ 学校給食事業（8,000,000円）

保育所給食費無償化、学校給食費無償化を令和2年度4月より開始しております。子育て世代の経済的負担軽減に役立てさせていただきました。これで、保育所から中学校までの給食費は全額無償化を達成しました。



■ 子育て世代包括支援センター運営事業（2, 196, 000円）

親の子どもを養育する力を発揮させるために、助産師をいつでも専門的な相談に対応できる体制に整えること、両親学級を実施し夫婦で妊娠・出産・育児について必要な知識を学ぶ場を設けることなどに活用させていただきました。また、妊娠を祝福しネウボラギフト（新生児用の肌着、食器、絵本）を贈り、夫婦で来所するきっかけ作りや新生児をより身近に感じてもらうことができました。



② 高浜町の自慢である海、山、町並みなどの保全活動への応援 8, 595, 623円

■ ブルーフラッグ推進事業（1, 682, 623円）

6年連続（R3年）でビーチの国際環境認証ブルーフラッグを取得している若狭和田ビーチにおいて、高浜の綺麗な海を生かした様々な環境教育やわかり易く解説する紙芝居を実施するなど、普及拡大のための活動に活用させていただきました。

ビーチにはブルーフラッグマットを設置し、車イスなどを利用しながら、水辺まで手軽に近づける、誰にでもやさしい海水浴場を目指しています。



■ 薬草産地化推進事業（6,591,000円）

青葉山の薬草を活かした商品開発に活用させていただきました。薬膳茶や、薬膳カレー、薬膳鍋などの薬膳料理で薬草が身近で親しみやすくなる商品開発に努めました。また、抗ウイルス作用があるといわれているクロモジで染色したマスクを作成し、小学生に配布する活動も行いました。今後も、生薬や薬草商品の研究を通じて高浜町を広く知ってもらうために情報発信を今後も続けていきます。



■ 小さな農業チャレンジ応援事業補助金（322,000円）

国内産が期待される薬用作物の加工用機械導入を支援し、薬草産地化の推進や遊休農地等の活用を図ることを目的に、町内認定農業者への支援を行いました。



③ その他高浜町を元気にするために町長が必要があると認める事業への応援

16,492,000円

■ 人口減少対策事業（9,632,000円）

町内に定住を決めた新婚夫婦に対するお祝い金に活用させていただきました。町内在住者の結婚を祝福するとともに、若者の定住促進対策として、町の活性化を図ることができました。

また、ICT を活用したワーケーション推進業務にも活用させていただきました。都市部に所在する企業様と連携し、テレワークなど ICT を活用したワーケーションを推進することで、関係人口、サテライトオフィスの誘致、新たな雇用の場の創出につなげる狙いです。

✓高浜町ワーケーションHP（<https://wakasa-takahama.jp/workation>）



■ インバウンド対策事業（6,860,000円）

北陸新幹線県内開業を見据え、インバウンド対策として町内宿泊施設の水回りやキャンプ場のシャワー棟の改修など受入施設の充実を図りました。また、福井県のPRのために恐竜博士ベンチを作成し、観光客の皆様楽しんでもらえるよう町内観光地に設置しました。設置場所は、固定せず不定期に出没する仕掛けになっています。



←恐竜博士ベンチ